

8 環境・地域活動

-
- (1) 環境のために心がけていること
 - (2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向
 - (3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価
-

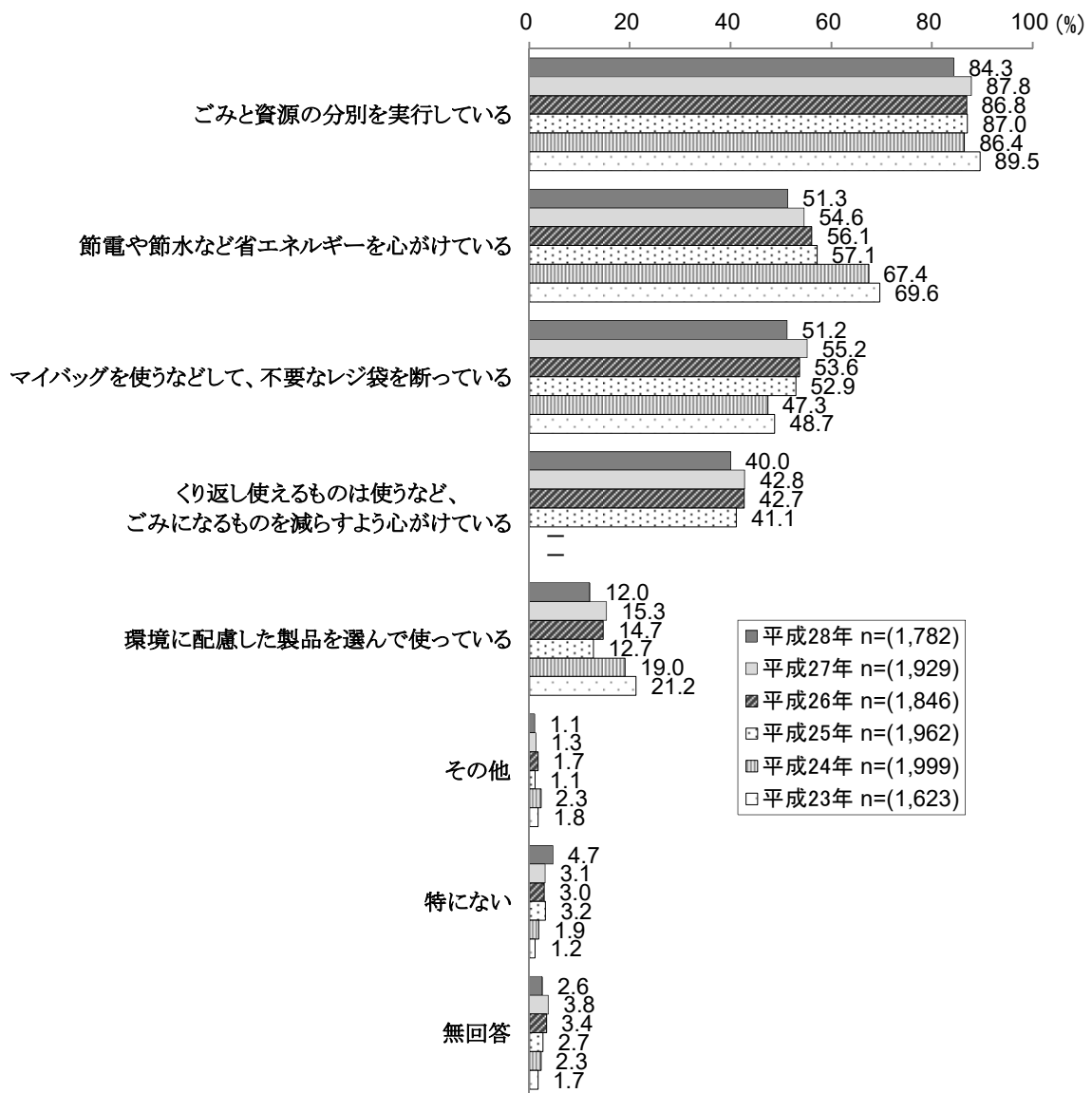
8. 環境・地域活動

(1) 環境のために心がけていること

■ “ごみの分別”は8割台半ばを維持、“省エネ”は減少傾向が顕著

問32 あなたが環境のために心がけていることは何ですか（○はあてはまるものすべて）。

図8-1-1 経年比較／環境のために心がけていること



※「くり返し使えるものは使うなど、ごみになるものを減らすよう心がけている」は、25年度新設。

環境のために心がけていることとしては、「ごみと資源の分別を実行している」が84.3%で最も高く、以下「節電や節水など省エネルギーを心がけている」(51.3%)、「マイバックを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」(51.2%)の順となっている。

経年でみると、すべての項目で微減している。

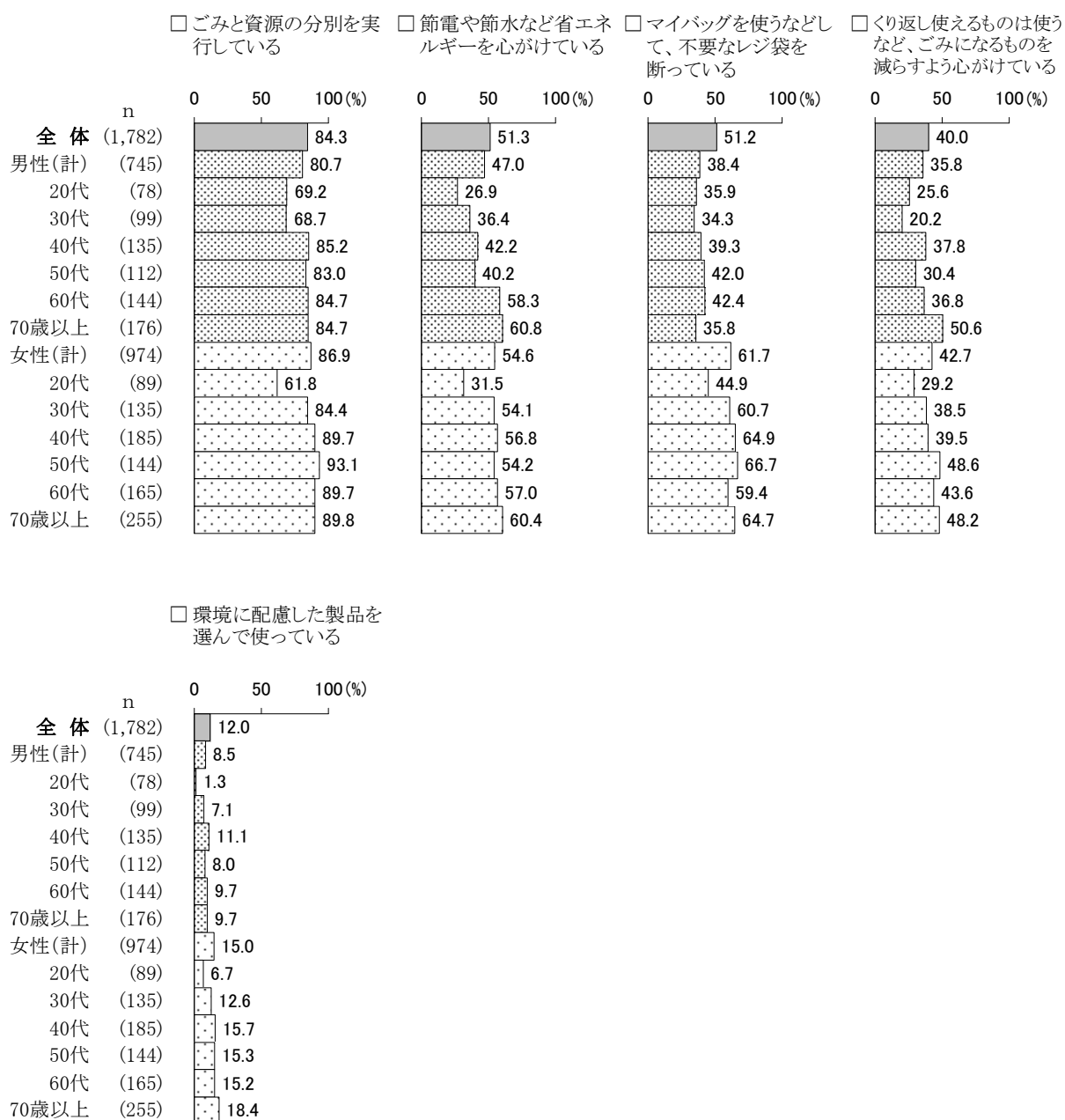
第3章 調査結果の分析 〈 環境・地域活動 〉

性別でみると、女性では、「ごみと資源の分別を実行している」が86.9%と、男性（80.7%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、40代から70歳以上で8割を超えている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、60代、70歳以上では6割前後となっている。

女性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、40代以上で9割前後と高くなっている。「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」については、40代、50代、70歳以上で6割台半ばを占めている。

図8-1-2 性別、性・年代別／環境のために心がけていること

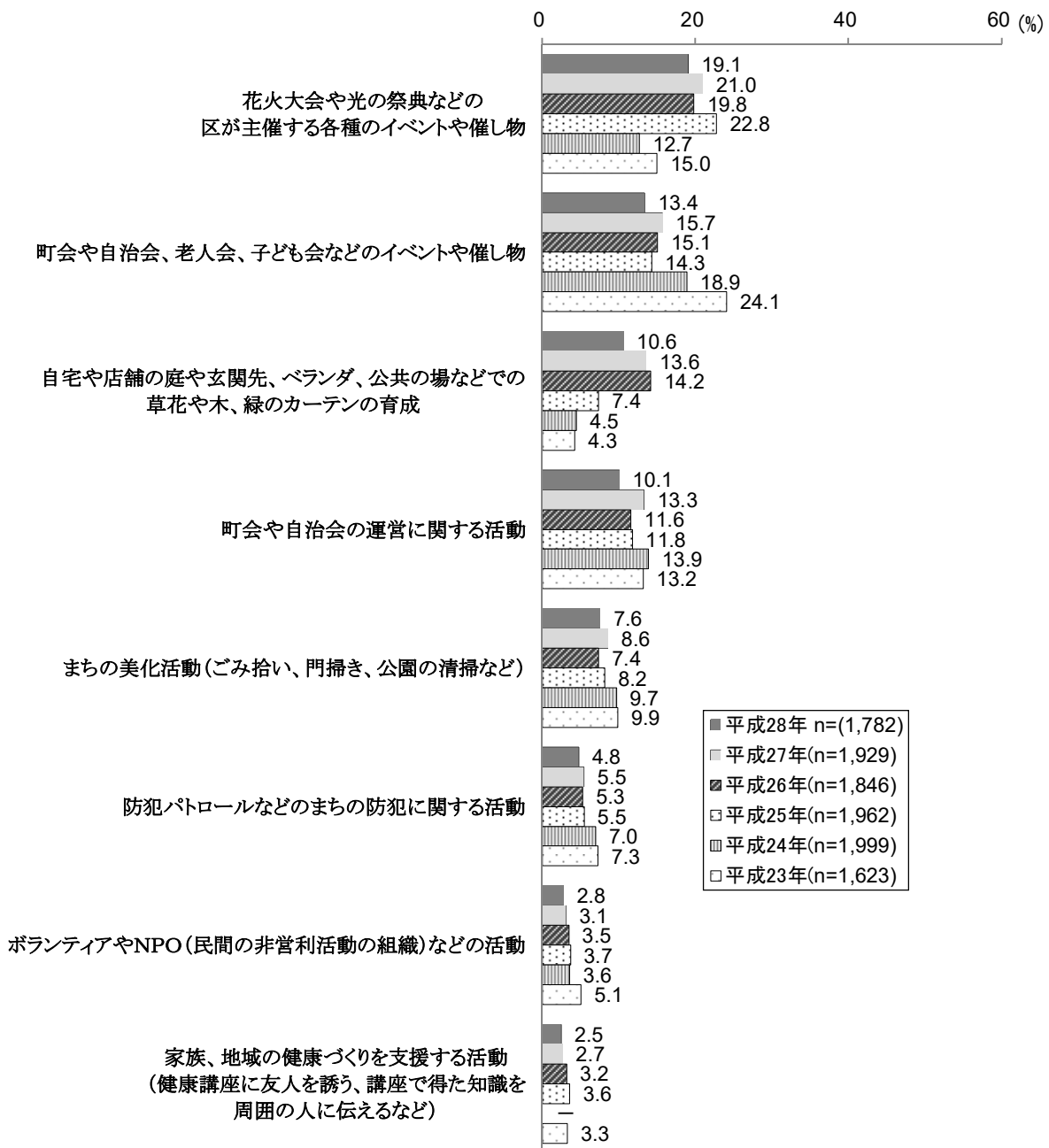


(2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向

■ 活動経験・参加意向とも“区が主催する各種のイベントや催し物”が最多

問33 あなたがこの1年間に参加された活動と、引き続き、または今後あなたが参加したいと思う活動はどれですか（〇はいずれも、あてはまるものすべて）。

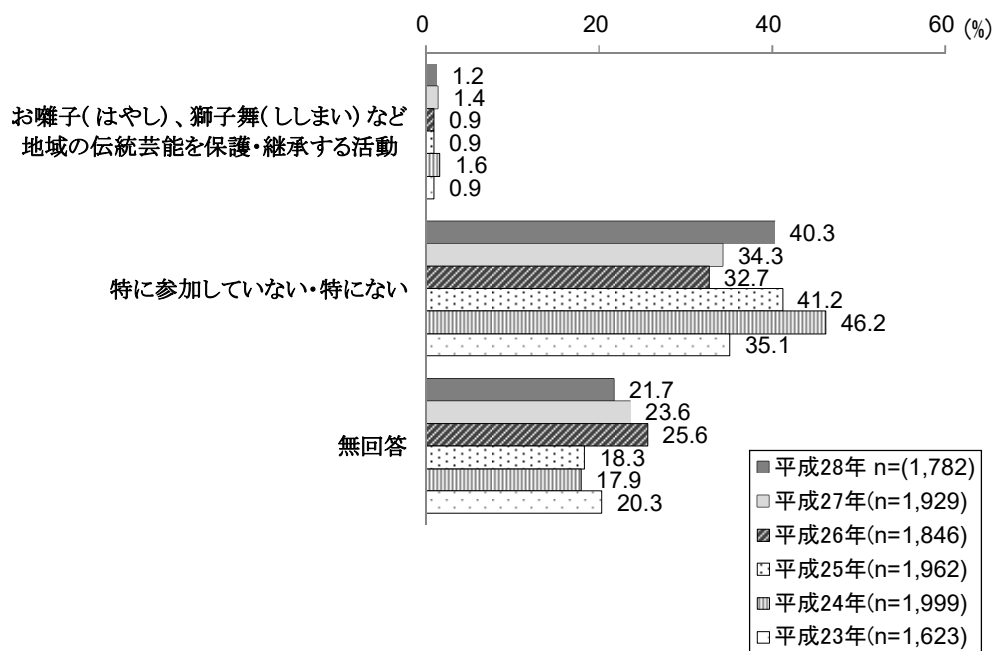
図8-2-1-① 経年比較／この1年間に参加した活動



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

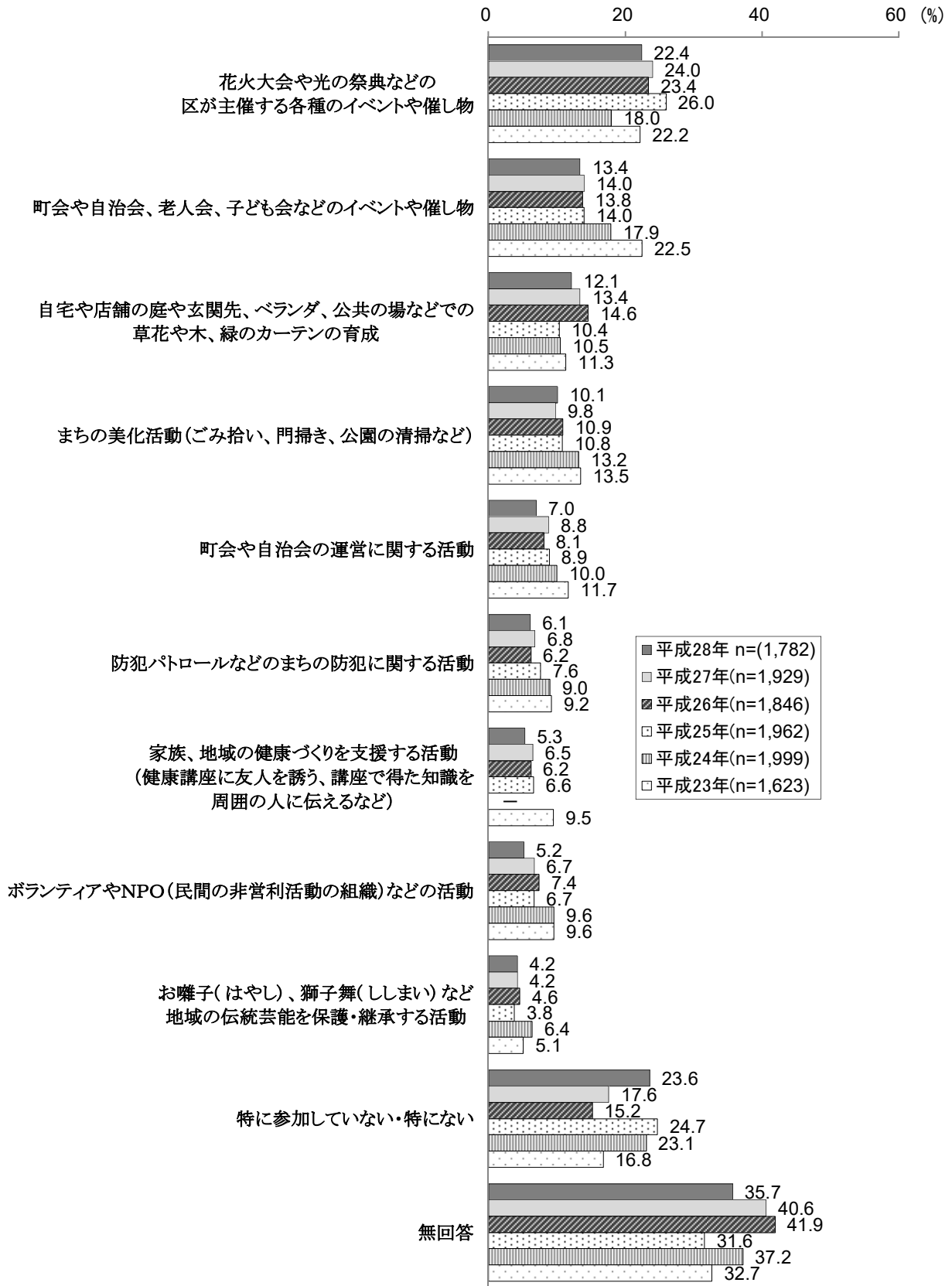
図8-2-1-② 経年比較／この1年間に参加した活動



この1年間で参加した活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が19.1%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(13.4%)、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」(10.6%)の順で続いている。

経年でみると、上位項目について、順位、数値に大きな変動はみられない。

図8-2-2-① 経年比較／今後の参加意向



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

第3章 調査結果の分析〈環境・地域活動〉

今後、参加したい活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が22.4%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(13.4%)、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」(12.1%)の順で続いている。

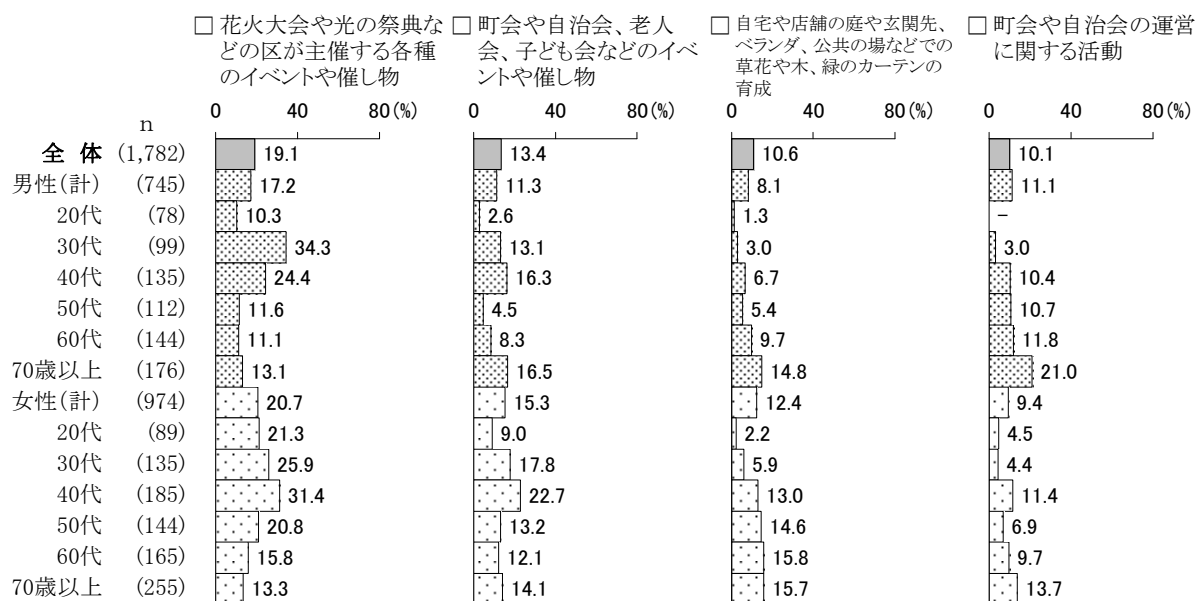
経年でみると、上位項目の順位、数値に大きな変動はみられない。

〈参加した活動〉について、性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性17.2%、女性20.7%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、男性では30代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が34.3%と高くなっているほか、40代でも24.4%となっている。

女性では、40代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が31.4%と高くなっているほか、20代、30代、50代でも2割を超えている。

図8-2-3 性別、性・年代別／この1年間に参加した活動／上位4項目

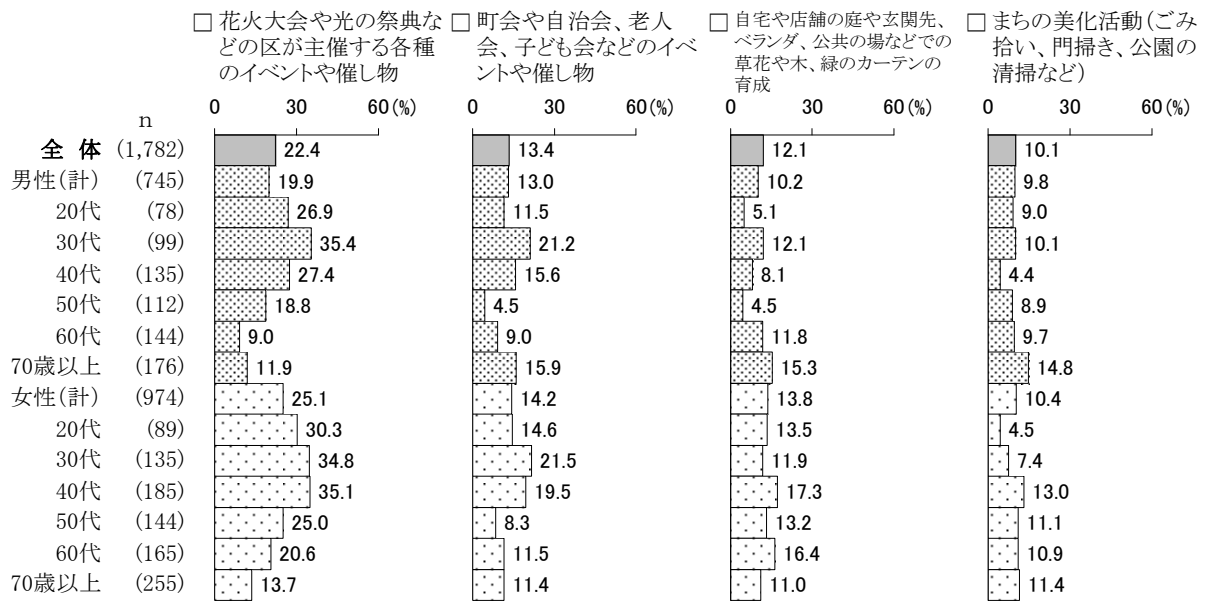


〈今後、参加したい活動〉について、性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性19.9%、女性25.1%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、男性では「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が、30代で35.4%と高くなっているほか、20代、40代も2割を超えている。

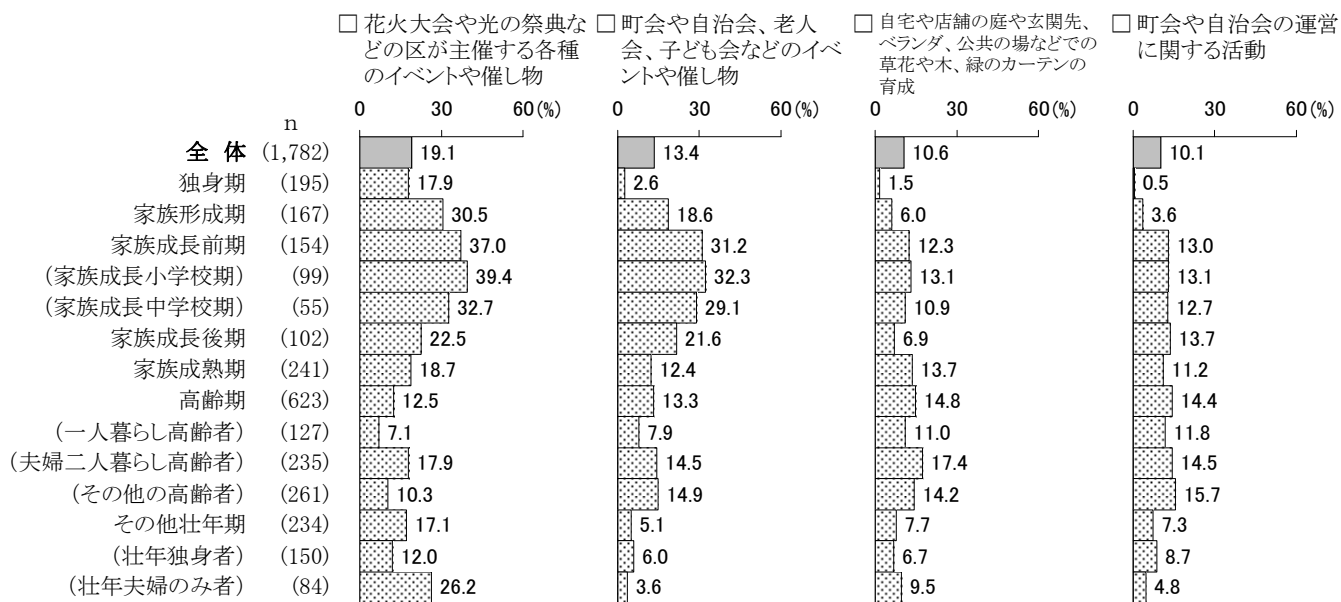
女性では、20代から40代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が3割を超え、他の年代より高くなっている。

図8-2-4 性別、性・年代別／今後の参加意向／上位4項目



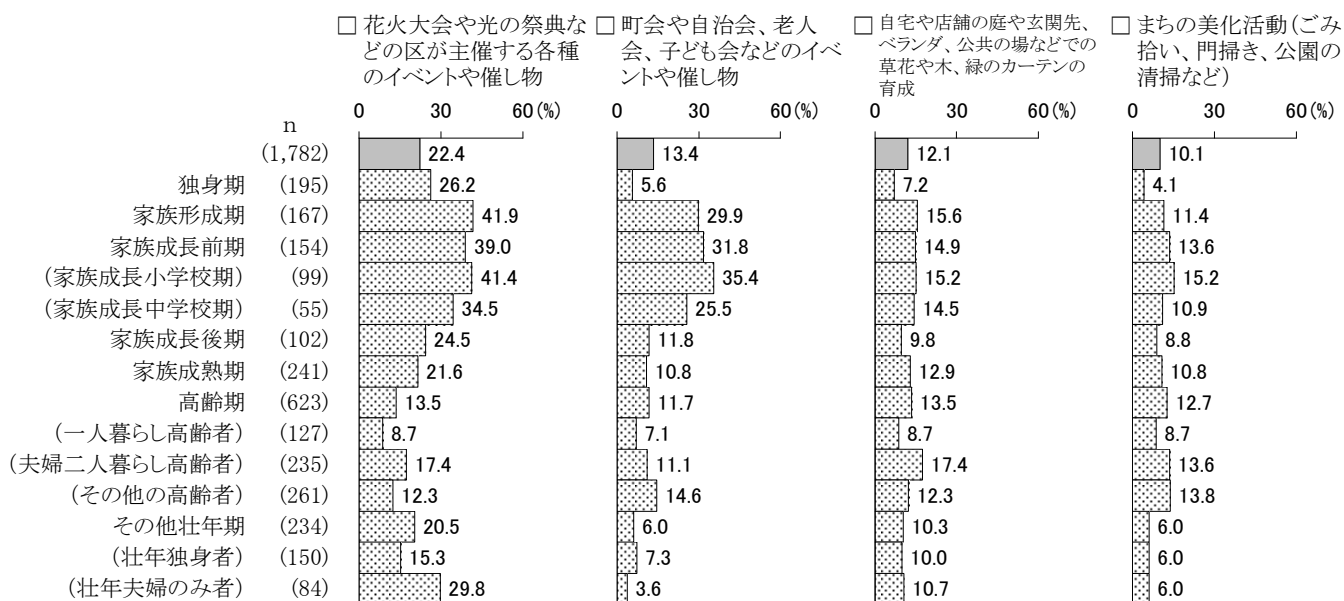
〈参加した活動〉について、ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族成長前期で37.0%と高くなっている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」についても家族成長前期で31.2%となっている。

図8-2-5 ライフステージ別／この1年間に参加した活動／上位4項目



ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族形成期、家族成長前期で、それぞれ41.9%、39.0%と高くなっている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」についても、家族形成期、家族成長前期で、それぞれ29.9%、31.8%と高くなっている。

図8-2-6 ライフステージ別／今後の参加意向／上位4項目

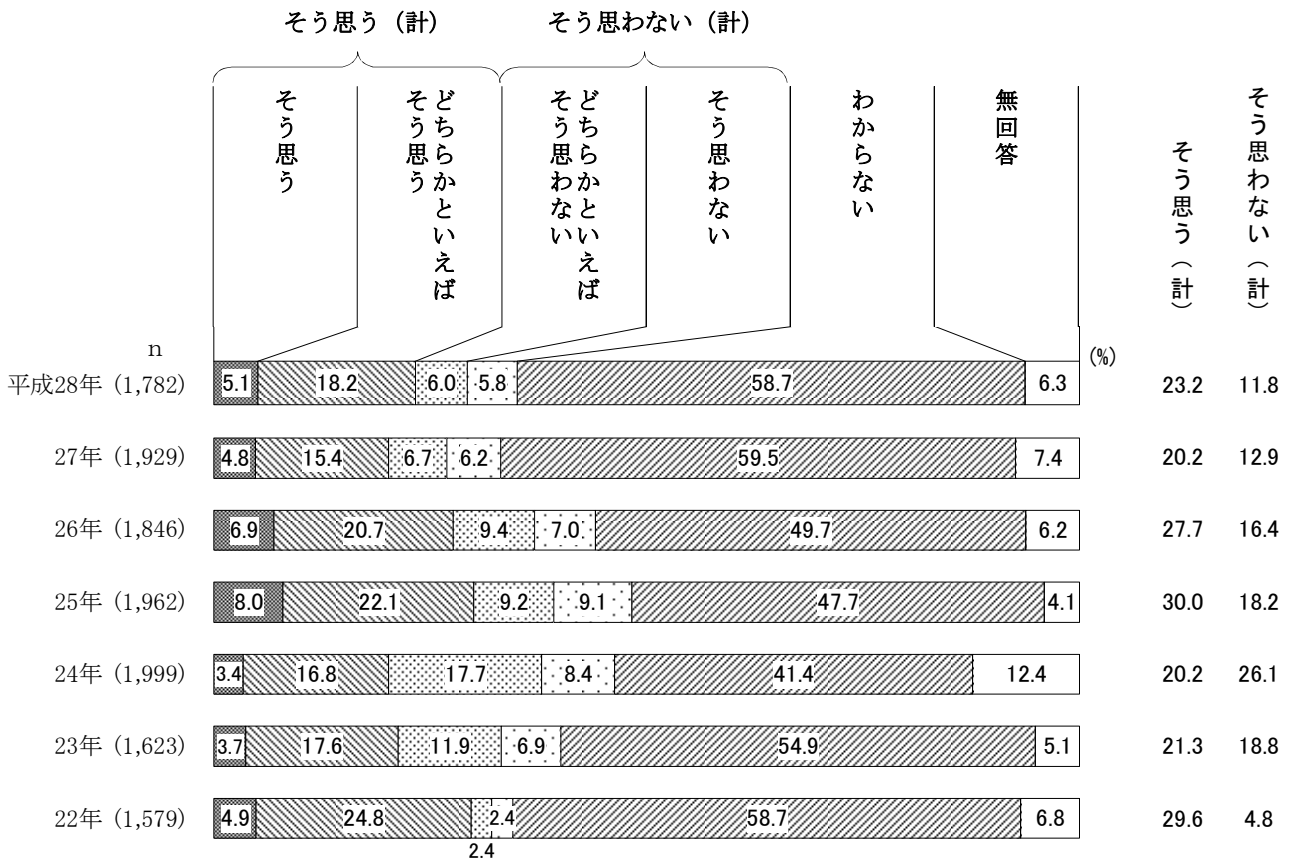


(3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

■ 【そう思う】が微増も、「わからない」は依然6割弱

問34 あなたは、区役所が孤立ゼロプロジェクトやビューティフル・ウィンドウズ運動など区民・団体と協力・連携（協働）して事業を進めていると感じていますか（○は1つだけ）。

図8-3-1 経年比較／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価



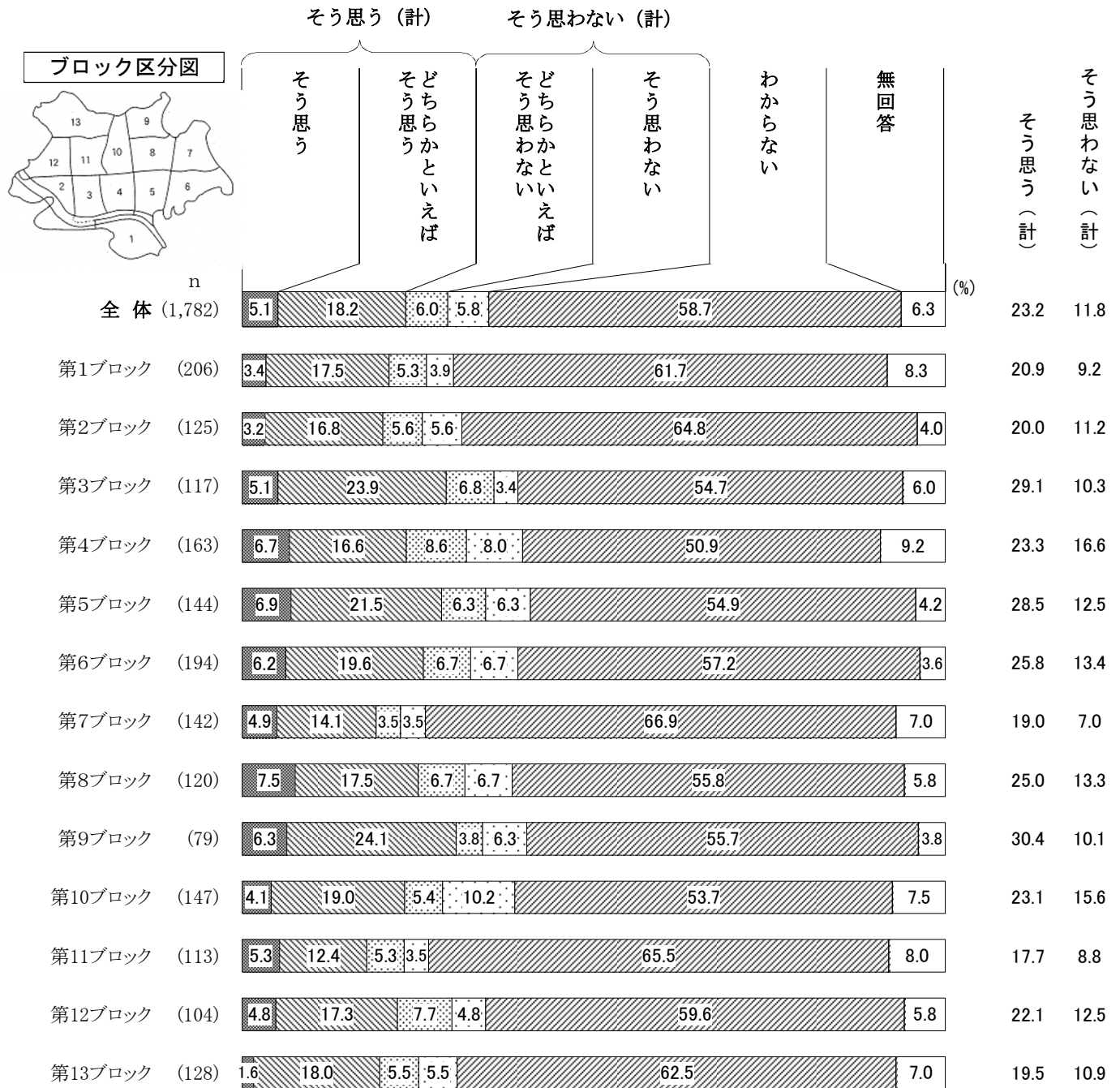
区役所が区民・団体と協力・連携（協働）して事業を進めていることについて、「そう思う」は5.1%で、これに「どちらかといえばそう思う」の18.2%を合わせた【そう思う】は23.2%となっている。一方、「どちらかといえば、そう思わない」(6.0%)と「そう思わない」(5.8%)を合わせた【そう思わない】は11.8%となっている。また、「わからない」が58.7%と、6割近くを占めている。

経年でみると、【そう思う】は今回23.2%と、平成27年の20.2%から3.0ポイント微増している。

第3章 調査結果の分析〈環境・地域活動〉

地域ブロック別でみると、【そう思う】は、第3ブロック、第9ブロックで、それぞれ29.1%、30.4%と、他のブロックよりやや高くなっている。

図8-3-2 地域ブロック別／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価



性別でみると、【そう思う】は男性19.1%、女性26.2%と、男性より女性が高くなっている。
 性・年代別でみると、男性では、70歳以上で【そう思う】が27.3%と、他の年代より高くなっている。

女性では、40代で【そう思う】が33.0%と、他の年代より高くなっている。

図8-3-3 性別、性・年代別

／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

